

第9回日本禁煙科学会学術総会in福岡 より

NPO法人禁煙ねット石川

副理事長 福田太睦

第9回日本禁煙科学会学術総会が、「走りぬけ！ 禁煙への新たな挑戦へ」のタイトルで10月25、26日の二日間にわたり、福岡市の福岡大学病院で開催され、禁煙ねット石川から、遠藤理事長、福田副理事長、横山理事と会員の安田幸子様に参加をしました。

遠藤理事長は講演会の座長を務め、講演では「成人式における喫煙アンケートから見えて来るもの」を発表、安田幸子様は「学校薬剤師が養護教諭、学級担任と連携して行う喫煙防止教育」を発表されました。

当NPOの展示コーナーには、「タイ オーストラリアのタバコ」パネル等の他、「NPO法人禁煙ねット石川の活動紹介」のパネルを展示し、多くの方に観て頂く事ができました。

毎年お会いする禁煙運動を目指す全国の多くの仲間と親しく交わり、大変勉強になった二日間でした。

来年の第10回日本禁煙科学会学術総会は、11月7、8日に全国に先駆け「受動喫煙防止条例」を作った神奈川県で、前神奈川県知事の松沢参議院議員の県民公開講座の予定です。

